

2022年7月27日

SUBARU 日本ライフセービング協会と「オフィシャルパートナー」協定を締結 ～活動支援「ライフセーバーカー」提供を拡大～

SUBARUは、公益財団法人日本ライフセービング協会（本部：東京都港区、代表：入谷拓哉理事長、以下JLA）が実施する「水辺の事故ゼロ」をめざす活動をサポートするため、JLA「オフィシャルパートナー」となりました。



「2030年 死亡交通事故ゼロ」を目指すSUBARUは、「水辺の事故ゼロ」をめざすJLAの想いに共感し、2020年からライフセーバーの監視救助活動をサポートするための車両として、「SUBARUライフセーバーカー」を提供してきました。

2022年度は、JLAのオフィシャルパートナーとして車両提供台数を拡大し、フォレスターなど計29台の車両を全国23社のSUBARU販売店*1を通じてJLAおよび全国26団体の道府県ライフセービング協会に提供します。「SUBARUライフセーバーカー」は、地域の巡回や安全指導、ビーチパトロールなどに活用されます。また、一部の地域では、SUBARU販売店と協力して、心肺蘇生やAED操作方法といった知識や技能を広めるサポーター講習会（BLS*2教育体験など）も共催します。

SUBARUは、クルマだけにとどまらない「いのちを守るSUBARUの取り組み」を進めています。「『クルマだけでは守れないいのち』を守り、一人ひとりのいのちを輝かせたい。」という想いのもと、これからもJLAの「水辺の事故ゼロ」をめざす活動への協力をはじめ、様々な取り組みを進めていきます。

いのちを守る SUBARU の取り組みはこちら

<https://www.subaru.jp/brand/>

ライフセーバーの想いとライフセーバーカーを紹介するショートムービーを「SUBARU On-Tube」にて公開中。

・<https://www.youtube.com/watch?v=sfPYZDxNxrQ>

・<https://www.youtube.com/watch?v=75dB4FOHMis>

【ご参考】日本ライフセービング協会ホームページ <https://jla-lifesaving.or.jp/>

*1: 北海道スバル株式会社、岩手スバル自動車株式会社、宮城スバル自動車株式会社、山形スバル株式会社、福島スバル自動車株式会社、新潟スバル自動車株式会社、北陸スバル自動車株式会社、神奈川スバル株式会社、千葉スバル株式会社、東京スバル株式会社、静岡スバル自動車株式会社、名古屋スバル自動車株式会社、京都スバル自動車株式会社、兵庫スバル自動車株式会社、広島スバル株式会社、山陰スバル株式会社、岡山スバル自動車株式会社、山口スバル株式会社、東四国スバル株式会社、福岡スバル株式会社、大分スバル自動車株式会社、南九州スバル株式会社、沖縄スバル株式会社

*2: BLS:Basic Life Support の略 心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置を指します